

第4章 本部・支部の対応

第4章 本部・支部での対応

4.1 本部・支部の災害体制

7月28日未明より降り続いた雨により、信濃川小出観測所において28日8時40分にははん濫注意水位を超え、その後も水位が上昇することが予測されたことから、信濃川河川事務所支部及び本部は注意体制から警戒体制に移行した。

一旦、雨は小康状態となったものの、夕刻より魚野川流域で降った強い雨により、28日20時50分に小出観測所でははん濫危険水位を超過し、その後も水位が上昇することが予測されたことから、信濃川河川事務所支部及び本部は、非常体制に移行した。

その後、降雨が小康状態となり非常体制が29日1時30分に警戒体制に一旦移行したが、阿賀野川流域及び信濃川中・下流域で再び強い豪雨が発生し、阿賀野川（11時30分）、湯沢砂防（13時20分）、信濃川下流（16時40分）、信濃川（23時20分）の事務所支部が立て続けに非常体制に移行した。このことから、本部は、29日11時30分から再び非常体制に移行し、管内の被害状況の把握や被害を軽減するための水防・応急復旧活動等を行った。本部の非常体制については、31日13時45分まで続いた。

本部として全ての体制の解除したのは8月10日9時00分となり、約14日間と長期間の対応となった。

本部・支部の体制発令(切替)状況

※風水害関連のみで、河川関係で非常体制移行支部のみ記載。

【本部】

体制	発令(切替)日時	体制発令(切替)理由
注意	2011/7/28 7:40	三国川ダム管理所支部が注意体制から警戒体制に移行したため。
警戒	2011/7/28 8:40	信濃川河川事務所支部が注意体制から警戒体制に移行し、三国川ダム管理所支部と合わせて2支部が警戒体制となったため。
非常	2011/7/28 20:50	信濃川河川事務所支部が警戒体制から非常体制に移行したため。
警戒	2011/7/29 1:30	信濃川河川事務所支部が非常体制から警戒体制に移行したため。
非常	2011/7/29 11:30	阿賀野川河川事務所支部が警戒体制から非常体制に移行したため。
警戒	2011/7/31 13:45	湯沢砂防事務所支部が非常体制から注意体制に移行したため。
注意	2011/7/31 17:20	信濃川下流河川事務所支部が警戒体制から注意体制に移行したため。
解除	2011/8/10 9:00	三国川ダム管理所支部が注意体制(風水害)を解除し、管内で湯沢砂防事務所支部のみ注意体制(風水害継続中)となったため。
337h20m		

【信濃川】

体制	発令(切替)日時	体制発令(切替)理由
注意	2011/7/28 8:10	小出観測所において水防団待機水位(89.60m)を超え、避難はん濫注意水位(90.00m)に達する恐れがあるため。
警戒	2011/7/28 8:40	小出観測所においてははん濫注意水位(90.00m)を超え、今後水位はさらに上昇することが予想されるため。
注意	2011/7/28 15:10	小出観測所において、はん濫注意水位を下回り水位が下降中であり、また、1回目の巡視で異常が無かったため。
警戒	2011/7/28 19:30	小出観測所においてははん濫注意水位(90.00m)を超え、今後水位はさらに上昇することが予想されるため。
非常	2011/7/28 20:50	小出観測所においてははん濫危険水位(91.80m)を超え、水位は上昇中のため。
警戒	2011/7/29 1:30	管内の各観測所における水位は、いずれもはん濫危険水位を下回ったため。強い雨域は無く、水位上昇が見込めないこと。また、巡視の結果異常がみられなかったため。
非常	2011/7/29 23:20	小出観測所において避難判断水位(91.30m)を超え、水位は上昇中であるため。
警戒	2011/7/30 21:50	河川巡視が終了し異常がみられなかったこと。応急対策が完了したこと。また、強い雨域は無く、水位上昇が見込めないため。
注意	2011/7/31 9:00	大河津水位観測所でははん濫注意水位を下回り、洪水の発生の恐れがないため。
解除	2011/8/2 13:30	各観測所における水位がいずれも水防団待機水位を下回った状態で河川巡視を行ったが、あらたな被災は見られなかったため。
149h20m		

【信濃川下流】

体制	発令(切替)日時	体制発令(切替)理由
注意	2011/7/29 10:10	臼井橋観測所において水防団注意水位を超え、はん濫注意水位に達する洪水が予測されるため。
警戒	2011/7/29 11:15	臼井橋観測所においてはん濫注意水位を超え、それ以上の洪水となる恐れがあるため。
非常	2011/7/29 16:40	保明新田観測所において避難判断水位を超え、はん濫危険水位以上の洪水が予測されるため。
警戒	2011/7/30 21:00	3観測所(尾崎、保明新田、帝石橋)においてはん濫危険水位を下回ったため。
注意	2011/7/31 17:20	全観測所において、はん濫注意水位を下回っており、巡視の結果、重大な異常が認められなかったため。
解除	2011/8/8 10:40	出水により堰・水門の上流に溜まった流木の撤去が完了し、堰・水門の通常操作が可能となり、また、法面崩壊等の応急対策が概ね完了したため。
	168h30m	

【阿賀野川】

体制	発令(切替)日時	体制発令(切替)理由
注意	2011/7/28 15:30	水防団待機水位を超え、はん濫注意水位に到達する恐れがあるため。
警戒	2011/7/28 16:00	はん濫注意水位以上の洪水が予測されるため。
非常	2011/7/29 11:30	善願水位観測所において、避難判断水位を超過し、はん濫危険水位を超える恐れがあるため。
警戒	2011/7/29 17:10	善願水位観測所において、避難判断水位を下回り、重大な被害が発生する恐れがなくなったため。
非常	2011/7/30 2:40	避難判断水位を超え、はん濫危険水位以上の洪水が予測されるため。
警戒	2011/7/30 21:40	避難判断水位を下回り、はん濫注意水位まで低下したため。
解除	2011/7/31 13:50	はん濫注意水位を下回り、洪水の恐れがなくなったため。
	70h20m	

【湯沢砂防】

体制	発令(切替)日時	体制発令(切替)理由
警戒	2011/7/28 8:55	破間川基準観測所で警戒雨量50mm/hを超え、土石流発生の恐れがあるため。
非常	2011/7/29 13:20	三國川流域の高平沢等で人家2戸に土砂流入があり、災害時の相互協定に関する申し合わせ第4条に該当するため。
注意	2011/7/31 13:45	巡視結果及び気象等の状況から、二次災害が予測されないため。
解除	2011/8/10 16:50	土沢、小川地区における応急復旧等が完了し、南魚沼市が避難勧告解除を決定したため。
	343h55m	

本部・支部体制発令（移行）の時系列

※風水害関連のみで、河川関係で非常体制移行支部のみ記載。

月日		7月28日(木)												7月29日(金)											
時		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
本部																									
信濃川																									
信濃川下流																									
阿賀野川																									
湯沢砂防																									

注意 8:10
警戒 8:40

月日		7月30日(土)												7月31日(日)											
時		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
本部																									
信濃川																									
信濃川下流																									
阿賀野川																									
湯沢砂防																									

月日		8月1日(月)												8月2日(火)											
時		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
本部																									
信濃川																									
信濃川下流																									
阿賀野川																									
湯沢砂防																									

月日		8月8日(月)												8月10日(水)											
時		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
本部																									
信濃川																									
信濃川下流																									
阿賀野川																									
湯沢砂防																									

- 注意体制
- 警戒体制
- 非常体制
- ※表内数字は分

凡例

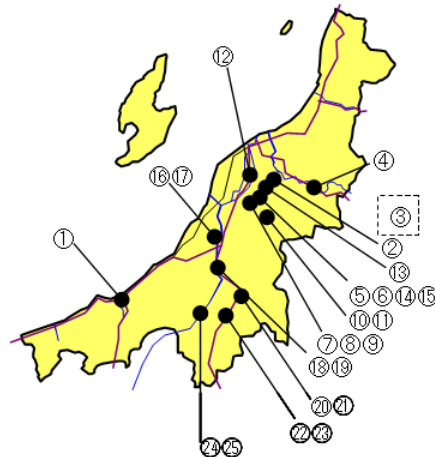
4.2 災害対策機器の派遣状況

被災市町村の破堤箇所等へ4台のKu-SAT（衛星小型画像転送装置）を派遣し、リアルタイムで関係市町村へ画像配信及び被災箇所等の監視を行った。

さらに、規模の大きな豪雨災害であったため、派遣された災害対策車両は排水ポンプ車 43 台の他、照明車及び先遣車等で 43 台に上った。また、豪雨時の湛水排除活動以外にも、十日町市の羽根川の土砂崩落の現場では河道閉塞状態となったことから、排水ポンプ車や照明車の他、映像監視のために Ku-SAT 及び復旧危険箇所へ遠隔操縦式のバックホウを派遣した。

県道十日町塩沢線の六箇橋が豪雨の影響により、流出したことから、新潟県の要請により応急組立橋を貸与した。

災害対策機械等 出動台数				
災害対策機械 通 信 機 器	出動台数	北陸	関東	中部
排 水 ポンプ 車	43台	25台	13台	5台
照 明 車	42台	24台	13台	5台
待 機 支 援 車	1台	1台		
遠 隔 操 縦 式 バ ッ ク ホ ウ	1台	1台		
応 急 組 立 橋	1橋	1橋		
K u - S A T	4台	4台		
合 計	92台	56台	26台	10台

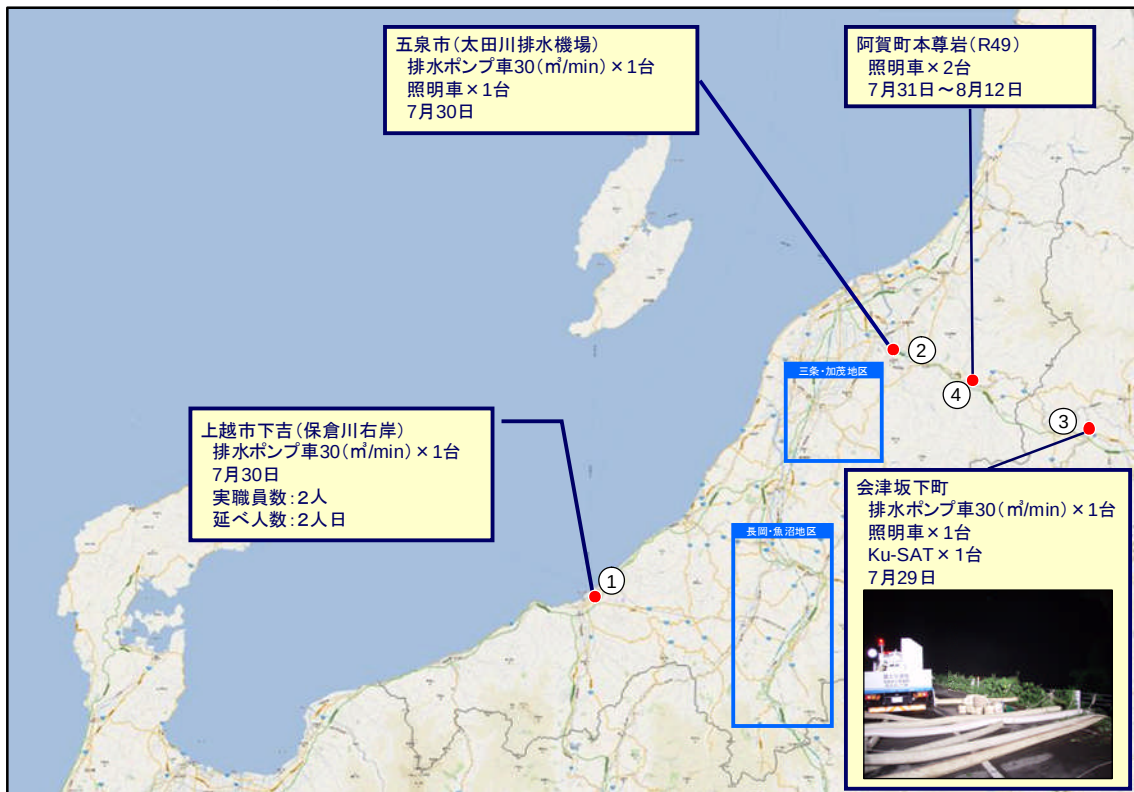


No.	派遣地先	派遣期間																				排水P車		照明車	Ku-SAT	バックホウ (遠隔)	応急 組立機
		7月							8月													60	30				
		28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	～	31	m3/s	m3/s					
1	上越市下吉 (保倉川右)																				1						
2	五泉市 (太田川排水機場)																				1	1					
3	会津坂下町																				1	1					
4	阿賀町本藤岩 (R49)																					2					
5	加茂市山島新田																			1	1						
6	加茂市井戸場																				1	1					
7	三条市井戸場																			1	2						
8	三条市北四日町																				1	1					
9	三条市大野畑																			2	1	2					
10	三条市島湯																					2					
11	三条市江口																							1			
12	新潟市南区 吉田新田																						1				
13	田上町坂田																			1	1	1					
14	加茂市下条下興野																				1	1					
15	加茂市加茂新田																			1	2	2					
16	小千谷市千谷																			1	1						
17	小千谷市元町湯殿																				1						
18	長岡市川口																			1	1						
19	長岡市川口																						1				
20	魚沼市小出四日町																				1						
21	魚沼市古新田																				1	2					
22	南魚沼市浦佐																				3	4					
23	南魚沼市三屋																				3	1					
24	十日町市田麦																			1	1	1	1	1			
25	十日町市六箇山谷																								1		
合計																				10	21	26	4	1	1		

凡 例	
	派遣終了
	派遣中

■災害対策機器の派遣状況

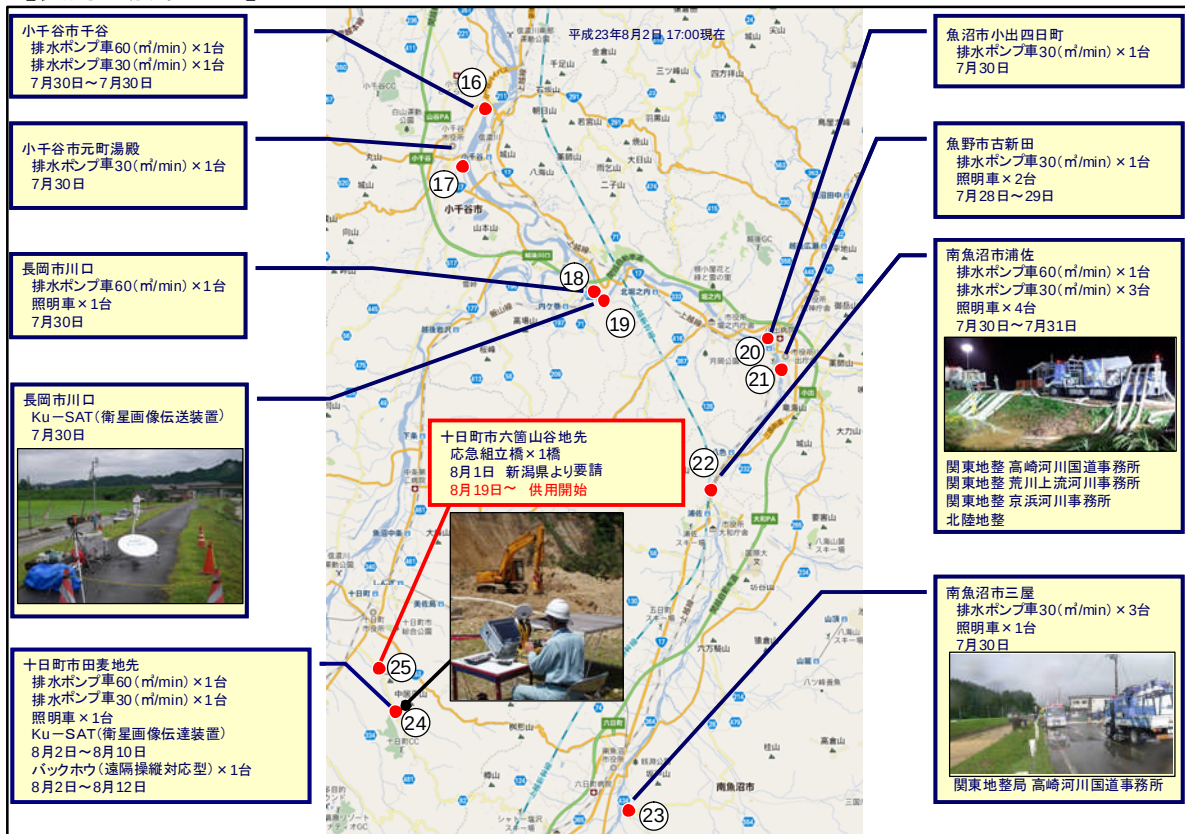
【三条・加茂地区、長岡魚沼地区以外】



【三條・加茂地区】

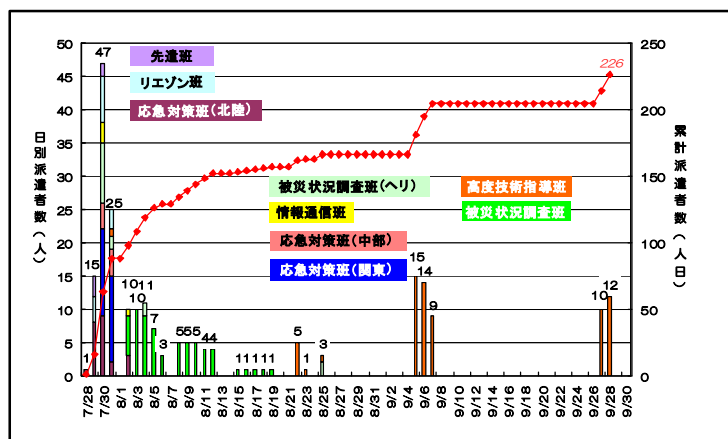


【長岡・魚沼地区】



4.3 緊急災害派遣隊（TEC-FORCE）の派遣状況

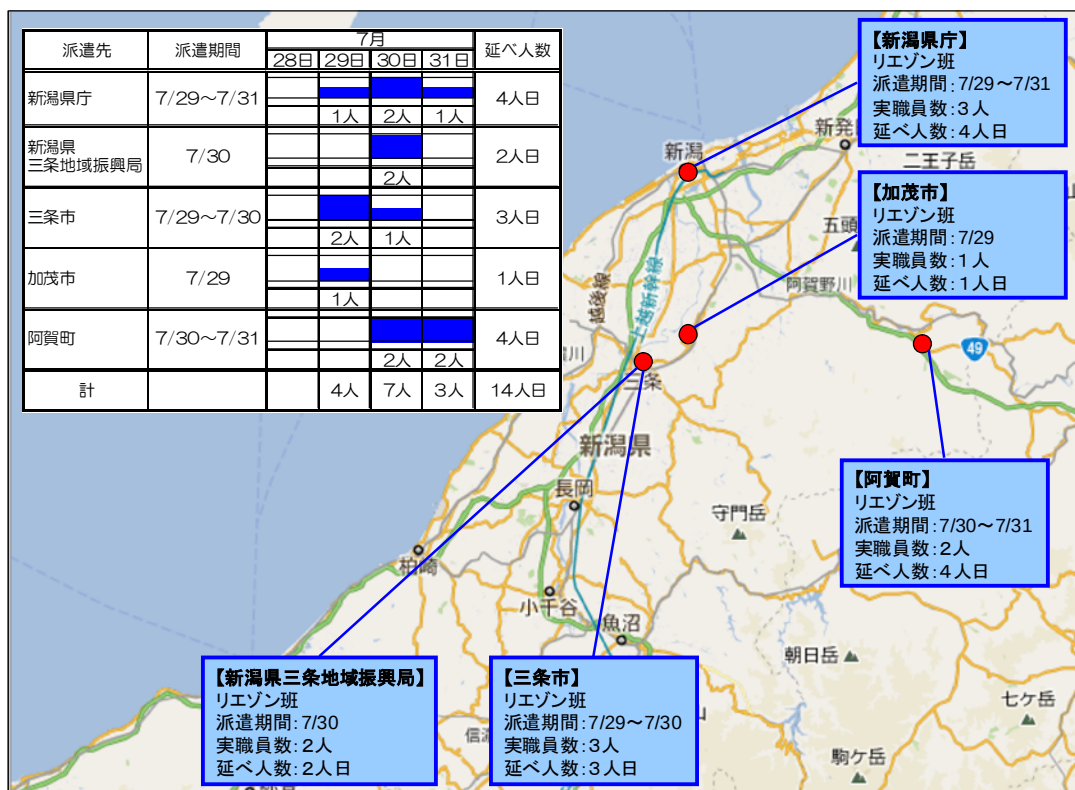
緊急災害派遣隊（TEC-FORCE）の派遣は、7月28日から9月28日までの62日間で103人延べ226人日(内、中部地方整備局から職員4人、延べ8人、関東地方整備局から職員13人、延べ26人)の隊員を派遣し、被災状況調査や応急対策等の支援を実施した。



(1) リエゾン班

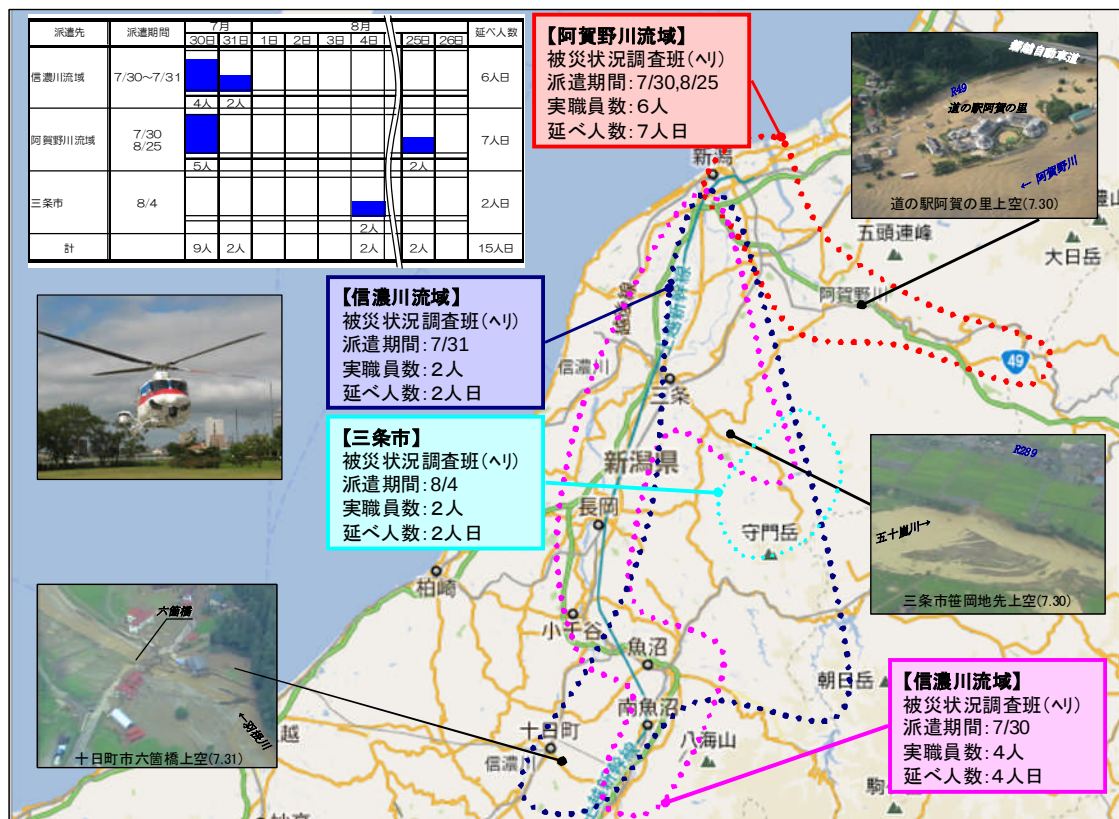
災害の初動時は災害対応に迫られ、連携が上手くいかず、情報が入りにくいことから、災害初期段階での必要な情報を入手し、自治体との意思疎通を円滑に行うことで被害の拡大防止及びいち早い救援や復旧を目的に、新潟県庁始め県の出先機関、三条市、加茂市及び阿賀町へ各自治体とのリエゾン協定に基づき職員を派遣し、情報収集・伝達等に当たった。

なお、リエゾン班は7月29日から31日の3日間に延べ14人を派遣した。



(2) 被災状況調査班（ヘリ調査）

7月30、31日及び8月4日、25日の4日間に延べ15人日を派遣し、施設被害や土砂崩落、河道閉塞等の把握のため、ヘリコプターにより上空から被災状況の調査を実施した。実施範囲は被害の大きい阿賀野川や信濃川流域を中心に行った。



被災状況調査班として、8月2日から8月19日の間、被災のあった流域の被災状況を調査するとともに、要請のあった自治体に対しても施設（河川、道路、砂防）等の被災状況の調査の支援を実施した。自治体支援の実施箇所は新潟県三条市、小千谷市、南魚沼市、十日町市等で延べ63人日を派遣した。

The map displays various locations across Shikoku, Japan, with color-coded boxes indicating different types of surveys conducted. Lines connect specific points on the map to their corresponding data boxes.

- [三条市] (Sanjo City)**: 被災状況調査班 (Disaster Situation Survey Team). 派遣期間: 8/3~8/19 (Dispatch Period: Aug 3 ~ Aug 19). 実働員数: 4人 (Actual Staff: 4 people). 延べ人数: 20人日 (Total Person-Days: 20).
- [福島県只見川] (Fukushima Prefecture, Saki River)**: 被災状況調査班 (Disaster Situation Survey Team). 派遣期間: 8/2~8/3 (Dispatch Period: Aug 2 ~ Aug 3). 実働員数: 4人 (Actual Staff: 4 people). 延べ人数: 7人日 (Total Person-Days: 7).
- [三谷町] (Sanyo Town)**: 高度技術調査班 (Advanced Technology Survey Team). 派遣期間: 8/22~8/25 (Dispatch Period: Aug 22 ~ Aug 25). 実働員数: 1人 (Actual Staff: 1 person). 延べ人数: 3人日 (Total Person-Days: 3).
- [小千谷市] (Okiyama City)**: 被災状況調査班 (Disaster Situation Survey Team). 派遣期間: 8/2~8/4 (Dispatch Period: Aug 2 ~ Aug 4). 実働員数: 2人 (Actual Staff: 2 people). 延べ人数: 6人日 (Total Person-Days: 6).
- [高角沼市] (Takakajino City)**: 被災状況調査班 (Disaster Situation Survey Team). 派遣期間: 8/6~8/10 (Dispatch Period: Aug 6 ~ Aug 10). 実働員数: 1人 (Actual Staff: 1 person). 延べ人数: 3人日 (Total Person-Days: 3).
- [徳島川流域] (Tokushima River Basin)**: 高度技術調査班 (Advanced Technology Survey Team). 派遣期間: 7/31 (Dispatch Period: July 31). 実働員数: 1人 (Actual Staff: 1 person). 延べ人数: 1人日 (Total Person-Days: 1).
- [十日町市] (Totsukado City)**: 被災状況調査班 (Disaster Situation Survey Team). 派遣期間: 8/3~8/12 (Dispatch Period: Aug 3 ~ Aug 12). 実働員数: 6人 (Actual Staff: 6 people). 延べ人数: 27人日 (Total Person-Days: 27).
- [福島県只見川] (Fukushima Prefecture, Saki River)**: 高度技術調査班 (Advanced Technology Survey Team). 派遣期間: 8/22 (Dispatch Period: Aug 22). 実働員数: 16人 (Actual Staff: 16 people). 延べ人数: 64人日 (Total Person-Days: 64).

Two inset photographs show the surveyed areas:

- A river landscape with green trees and hills in the background.
- A close-up view of a large, dark, rocky debris field or landslide area.

[illegible]

(4) 先遣班・情報通信班・応急対策班

先遣班として、7月29、30日の2日間に延べ5人日を派遣し、三条市、加茂市及び田上町において排水ポンプ車の設置計画について調査、検討を行った。

また、情報通信班として、Ku-SATの設営・運営管理に延べ4人を派遣した。あわせて、応急対策班として、各種災害対策機械の運営・管理のために延べ57人を派遣した。

	派遣先	派遣期間	7月				8月		延べ人数
			28日	29日	30日	31日	1日	2日	
先遣班	田上町・加茂市	7/29		3人					3人日
	三条市	7/30			2人				2人日
	計			3人	2人				5人日
情報通信班	新潟市南区	7/30			1人				1人日
	長岡市西川口	7/30			1人				1人日
	会津坂下町	7/30			1人				1人日
	十日町市羽根川	8/2					1人		1人日
	計				3人		1人		4人日
応急対策班	上越BC	7/29~7/31							32人日
	新潟市南区	7/30			1人				1人日
	三条市	7/29~7/31		2人	2人	2人			6人日
	加茂市	7/29~7/30		3人	1人				4人日
	魚沼市	7/28~7/30		1人	1人	3人			5人日
	南魚沼市	7/30~7/31			3人	3人			6人日
	十日町市羽根川	8/2					3人		3人日
	計		1人	8人	26人	19人	3人		57人日

【長岡市(西川口)】

情報通信班
派遣期間: 7/30
実職員数: 1人
延べ人数: 1人日

【十日町市(羽根川)】

情報通信班
派遣期間: 8/2
実職員数: 1人
延べ人数: 1人日



【魚沼市】

応急対策班
派遣期間: 7/28~7/30
実職員数: 5人
延べ人数: 5人日

【南魚沼市】

応急対策班
派遣期間: 7/30~7/31
実職員数: 3人
延べ人数: 6人日

【十日町市(羽根川)】

応急対策班
派遣期間: 8/2
実職員数: 3人
延べ人数: 3人日

【新潟市南区】

情報通信班
派遣期間: 7/30
実職員数: 1人
延べ人数: 1人日



【新潟市南区】

応急対策班
派遣期間: 7/30
実職員数: 1人
延べ人数: 1人日

【会津坂下町】

情報通信班
派遣期間: 7/30
実職員数: 1人
延べ人数: 1人日

【上越BC】

応急対策班
派遣期間: 7/29~7/31
実職員数: 18人
延べ人数: 32人日

【田上町・加茂市】

先遣班
派遣期間: 7/29
実職員数: 3人
延べ人数: 3人日

【三条市】

先遣班
派遣期間: 7/30
実職員数: 2人
延べ人数: 2人日

【三条市】

応急対策班
派遣期間: 7/29~7/31
実職員数: 6人
延べ人数: 6人日

【加茂市】

応急対策班
派遣期間: 7/29~7/30
実職員数: 4人
延べ人数: 4人日

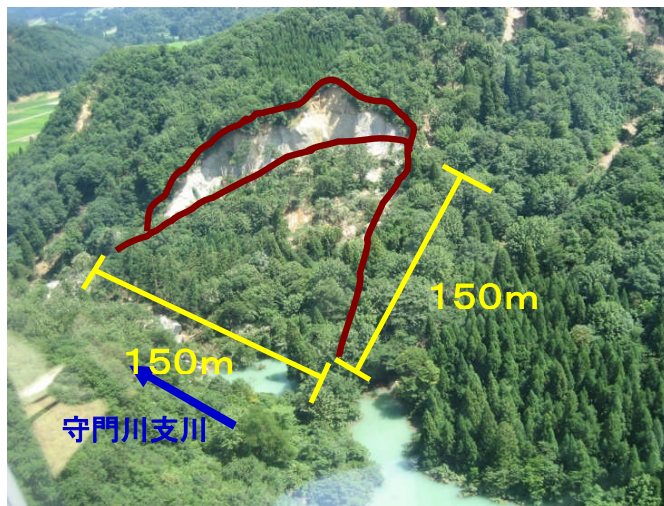
4.4 大規模土砂災害に対する対応

4.4.1 河道閉塞に伴う緊急調査（予備調査）の実施

平成 23 年 7 月 27 日から 30 日の豪雨により、三条市遅場（おそば）地区において、大規模な土砂崩れが発生し、その崩壊土砂により信濃川水系五十嵐川流域の守門川支川で河道閉塞が発生した。

これにより、北陸地方整備局、国総研、新潟県において、8 月 4 日にヘリコプターによる上空から及び地上から河道閉塞状況の調査を実施した。調査の結果、天然ダム箇所において高さ 10m 程度が侵食、河道閉塞の規模が高さ 10m 程度であり、直下流集落に被害が発生する懸念がないと判断した。

この調査結果に基づき、新潟県において崩壊土砂の再移動を監視するための警報機等を設置するとともに、対策の検討を行った。



河道閉塞箇所全景



上空からの天然ダム規模計測
（レーザ距離計）



侵食状況計測



地上調査の実施状況

調査月日: 平成23年8月4日

調査機関: 北陸地整、国総研、新潟県

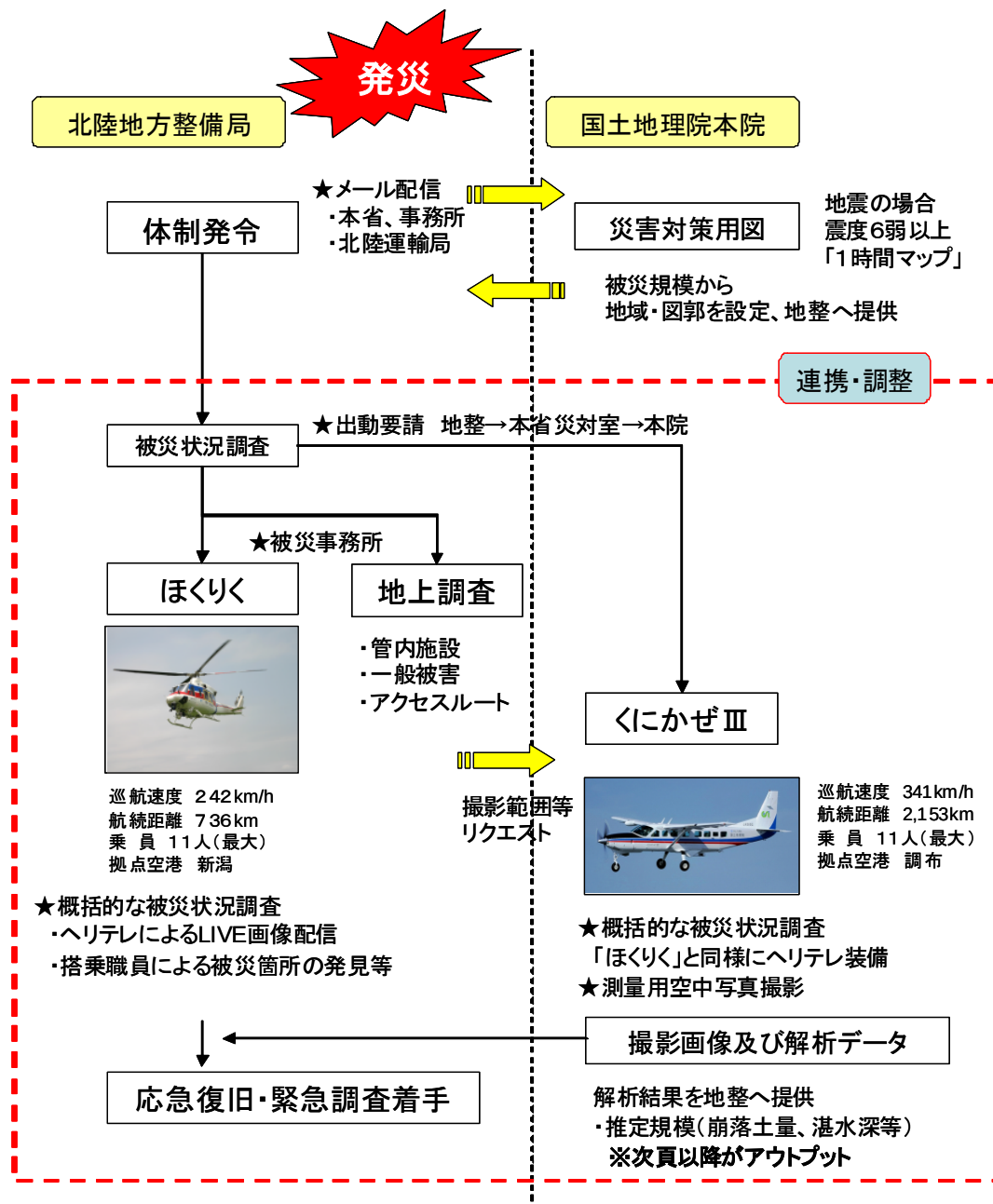
調査結果: 河道閉塞後概ね10m程度の侵食が生じた。天然ダム高さ概ね10m(侵食後)、天然ダム下流水平長150m程度、湛水長200m程度、崩壊土砂量6万 m^3 程度。侵食によって生じた水みちの測岸は概ね安定。現時点で天然ダムにおいて急激な侵食が生じる可能性は低い。不安定土砂が大量に溪流に残っており、今後の降雨で流出する可能性有り。

4.4.2 国土地理院との連携

北陸地方整備局によるヘリコプター「ほくりく号」による被災状況調査とあわせて、調査で発見された河道閉塞箇所の十日町市丁（てい）地区及び三条市遅場（おそば）地区の2箇所に対する空中写真撮影及びデータ解析を国土地理院へ要請した。

要請を受けた国土地理院は、8月5日に調査要請箇所の2箇所の測量用空中写真を「くにかぜⅢ」により撮影し、データ解析を行った後、崩壊土砂量や湛水深等の被災調査結果をとりまとめ、北陸地方整備局に提出した。

【要請から調査までの流れ】



平成23年8月5日 国土地理院「くにかぜⅢ」撮影

新潟県十日町市丁地区(信濃川水系羽根川)河道閉塞



旧河川部分の土砂堆積部(縦断方向)の標高は253～258mとなっています。低いところを縫って水が越流している状況です。湛水部の水面下にはかなり土砂が堆積していると想定され、実際の湛水量は少ない可能性があります。

1:3500(A4で出力した場合)

※1/25000地形図等から推定した元地形との差分からの概算数値

平成23年8月5日 国土地理院「くにかぜⅢ」撮影

新潟県三条市遅場地区(信濃川水系五十嵐川流域守門川)河道閉塞



1:6000(A4で出力した場合)

※1/25000地形図等から推定した元地形との差分からの概算数値

4.5 防災エキスパートの出動

信濃川河川事務所・信濃川下流河川事務所・阿賀野川河川事務所において、防災エキスパートの参集を要請した。7月29日から8月1日の4日間で延べ27名が出動し、水防活動・応急復旧や漏水被害の見分け方等に係る技術指導を実施して頂いた。

(1) 出動実績

事務所	出動実績(名)				
	7/29	7/30	7/31	8/1	計
信濃川河川事務所	1	5	－	1	7
信濃川下流河川事務所	2	4	4	－	10
阿賀野川河川事務所	4	4	2	－	10
	7	13	6	1	27

(2) 要請及び活動状況

【信濃川河川事務所】				
出動要請等		活動内容等		備考
要請日時等	要請人員、場所等	活動場所・人員	活動内容	
7月29日 9時30分頃白井副所長から電話にて事務局に1名の出動があり、調整し11時に堀之内出張所に参集	堀之内出張所管内(1名)	堀之内出張所管内の魚野川の被災箇所へ専門防災EP1名出動	・魚野川の河川管理施設等の被災状況について、工務課長に同行し現地調査の助言	
7月30日 ・5時20分頃白井副所長から電話にて事務局に2名の出動要請があり、9時に長岡市西川口に参集 ・8時30分頃白井副所長から電話にて事務局に1名の出動要請があり、11時に堀之内出張所に参集 ・8時45分頃白井副所長から電話にて事務局に2名の出動要請があり、10時30分に越後線鉄橋の左右岸に参集	長岡市西川口応急復旧作業現場等へ2名 堀之内出張所へ1名 大河津分水路の越後線鉄橋の左右岸へ各1名(計2名)	・長岡市西川口の越水箇所へ専門防災EP1名と事務局(職員)1名出動 ・堀之内出張所へ専門防災EP1名出動 ・大河津分水路の越後線鉄橋の左岸側に専門防災EP1名と右岸側に防災EP1名出動	・堤防越水箇所の応急復旧作業の後方支援及び施工方法等の助言及び排水ポンプ車の設置等の指導・助言 ・堀之内出張所管内の被災に対する助言及び排水ポンプ車の配置・作業助言 ・緊急水防箇所(越後線鉄橋箇所の堤防低部)の技術支援	
【信濃川下流河川事務所】				
出動要請等		活動内容等		備考
要請時間等	要請人員、場所等	活動場所・人員	活動内容	
7月29日 午前11時頃、副所長(技)と本間総括で事前調整後、事務局に電話にて出動要請あり。 夕刻の事務所との打合せで7月30日については関屋出張所についても2名要請される。	三条出張所へ2名(昼夜)	三条出張所へ専門防災EP2名出動(昼夜)及び職員1名	・出水に係わる対外的調整のアドバイス他 ・河川巡視における漏水の有無の見分け現地アドバイス他	
7月30日 朝、副所長(技)と事務局とで調整の結果、活動は屋間のみに決定 夕刻の事務所との打合せで7月31日についても同様の体制を要請される。	三条出張所へ2名(昼夜) 関屋出張所へ2名(昼夜)	4名確保できなかったため、事務所及び総括と調整の上、 三条出張所に専門防災EP2名 関屋出張所に専門防災EP1名、EP1名出動	・水防活動における現地でのアドバイス他 ・無堤地における出水状況の把握調査方法の現地アドバイス他	
7月31日 7月31日10時頃の事務所との打合せで、減水していることから本日の活動は遅くとも17時までとする。	三条出張所へ2名(昼夜) 関屋出張所へ2名(昼夜)	4名確保できなかったため、事務所及び総括と調整の上、 三条出張所に専門防災EP2名 関屋出張所に専門防災EP1名、EP1名出動	・堤外地側側道や水路等占用耕作に係わる被災箇所の復旧方法に関する現地アドバイス他 ・法崩れ等被災原因に関するアドバイス他	三条出張所は17時00分で活動終了 関屋出張所は16時30分で活動終了
【阿賀野川河川事務所】				
出動要請等		活動内容等		備考
要請日時等	要請人員、場所等	活動場所・人員	活動内容	
7月29日 午前11時頃、副所長(技)から事務局に電話にて出動要請あり 夕刻の事務所との打合せで7月30日についても同様の体制を要請される。	満願寺出張所へ4名(昼間)	満願寺出張所へ専門防災EP3名出動 専門防災EPが3名しか確保できなかったため、事務局から1名出動	・河川巡視における漏水(堤体、基盤)の有無の見分け現地アドバイス他	専門防災EPの服部は、受注業務の出水時管理者として胡桃山出張所で活動
7月30日 午前4時30分頃、副所長(技)から事務局に電話にて増援要請あり 夕刻の事務所との打合せで7月31日についても同様の体制を要請される。	事務所炎対室、満願寺出張所へ各1名計2名(昼間) 胡桃山出張所へ各2名計6名(昼間)	6名確保できなかったため、事務所と調整の上、 事務所炎対室に専門防災EP1名 満願寺出張所に専門防災EP1名 胡桃山出張所に専門防災EP2名出動	・出水時巡視報告の巡視事項や優先度、重要度等の情報収集・報告等に関するアドバイス他	専門防災EPの服部は、受注業務の出水時管理者として満願寺出張所で活動
7月31日 7月31日11時頃、副所長(技)から午後の活動内容について要請あり。	満願寺出張所、胡桃山出張所へ各1名計2名(昼間) 午後は、事務所職員と阿賀野川管内現地	満願寺出張所に専門防災EP1名 胡桃山出張所に専門防災EP1名出動	・出水時巡視報告の巡視事項や優先度、重要度等の情報収集・報告等に関するアドバイス他 ・現地における施設災害の判定等にかんするアドバイス他	満願寺、胡桃山出張所共17時で活動終了

4.6 応急復旧の実施

(1) 河川における応急復旧（阿賀野川流域、信濃川下流域、信濃川中流域）

今次水害により、阿賀野川・信濃川水系の直轄管理区間において合計 97 箇所で被災が発生し、その内、71 箇所シート張や大型土嚢積み等の応急復旧を実施した。

●阿賀野川流域

水 系	河 川	市町村	地 点		被 害 状 況		応 急 復 旧 内 容
			左右岸	KP	状 態	数 量 (約m)	
阿賀野川	阿賀野川	新潟市	右	0.0	漏水	5箇所	ブルーシート設置、土のう積
阿賀野川	阿賀野川	新潟市	右	0.2	漏水	1箇所	ブルーシート設置、土のう積
阿賀野川	阿賀野川	阿賀野市	右	11.7	漏水	9箇所	月の輪、釜段土のう 【災害復旧採択】
阿賀野川	阿賀野川	新潟市	左	14.2	法崩れ	L=13m	ブルーシート設置、土のう積
阿賀野川	阿賀野川	新潟市	左	14.2 +20m	法崩れ	L=12m	ブルーシート設置
阿賀野川	阿賀野川	新潟市	左	14.2 +100m	法崩れ	L=60m	ブルーシート設置、土のう積
阿賀野川	阿賀野川	新潟市	左	14.2 +100m	法崩れ	L=3m	ブルーシート設置、土のう積
阿賀野川	阿賀野川	新潟市	左	16.8	付属施設	1箇所	立入禁止（バリアード＋ロープ）措置（船着き場の防護柵、管理用通路が被災）
阿賀野川	阿賀野川	新潟市	左	18.4	法亀裂 法崩れ	4箇所	ブルーシート設置
阿賀野川	阿賀野川	新潟市	左	18.6	法崩れ	7箇所	ブルーシート設置
阿賀野川	阿賀野川	阿賀野市	右	20.4	漏水 法崩れ	2箇所	月の輪、ブルーシート設置 【災害復旧採択】
阿賀野川	阿賀野川	新潟市	右	22.2 +25m	漏水	3箇所	土のう積
阿賀野川	阿賀野川	五泉市	左	28.2	護岸損傷	L=80m	【災害復旧採択】
阿賀野川	阿賀野川	五泉市	左	29.0	法崩れ	4箇所	ブルーシート設置
阿賀野川	阿賀野川	阿賀野市	左	29.2	護岸損傷	L=60m	【災害復旧採択】
阿賀野川	阿賀野川	五泉市	左	29.2 +80m	法崩れ	L=5m	ブルーシート設置
阿賀野川	阿賀野川	五泉市	左	29.4 -26m	法崩れ	1箇所	ブルーシート設置
阿賀野川	阿賀野川	阿賀野市	右	29.6	漏水	1箇所	釜段土のう 【災害復旧採択】
阿賀野川	阿賀野川	阿賀野市	右	33.8	護岸損傷	L=50m	【災害復旧採択】
阿賀野川	阿賀川	会津若松市	右	15.4 -15m	河岸欠損	L=5m	【災害復旧採択】
阿賀野川	日橋川	喜多方市	左	1.0	根固流失	L=200m	【災害復旧採択】
阿賀野川	濁川	喜多方市	右	1.6 +150m	河岸欠損	L=20m	袋詰玉石設置



L19.4k 付近 六郷川裏法崩れ状況



L29.2k 付近堤防川表法崩れ

●信濃川下流域

水 系	河 川	市町村	地 点		被 害 状 況		応 急 復 旧 内 容
			左右岸	KP	状 態	数 量 (約m)	
信濃川	信濃川下流	新潟市江南区	右	5. 8	法崩れ	L=27m	ブルーシート設置
信濃川	信濃川下流	新潟市江南区	右	6. 0	法崩れ	L=20m	ブルーシート設置
信濃川	信濃川下流	新潟市江南区	右	10. 0 －60m	法崩れ	L=2m	ブルーシート設置
信濃川	信濃川下流	新潟市江南区	右	10. 0 －40m	法崩れ	L=8m	ブルーシート設置
信濃川	信濃川下流	新潟市南区	左	16. 8	法崩れ	L=7m	ブルーシート設置
信濃川	信濃川下流	新潟市南区	左	16. 8 +80m	法面亀裂	L=10m	ブルーシート設置 【災害復旧採択】
信濃川	信濃川下流	新潟市南区	左	17. 0 +5m	法崩れ	L=5m	ブルーシート設置
信濃川	信濃川下流	新潟市南区	左	17. 2 +60m	法崩れ	L=6m	ブルーシート設置 【災害復旧採択】
信濃川	信濃川下流	新潟市南区	左	17. 4	法面亀裂	L=8m	ブルーシート設置
信濃川	信濃川下流	新潟市南区	左	17. 8 +80m	法崩れ	L=5m	ブルーシート設置 【災害復旧採択】
信濃川	信濃川下流	新潟市南区	左	17. 8 +170m	法崩れ	L=10m	ブルーシート設置
信濃川	信濃川下流	新潟市南区	左	18. 0	法崩れ	L=10m	ブルーシート設置 【災害復旧採択】
信濃川	信濃川下流	新潟市南区	左	18. 8	法崩れ	L=8m	ブルーシート設置 【災害復旧採択】
信濃川	信濃川下流	新潟市南区	左	18. 8 +20m	法面亀裂	L=10m	ブルーシート設置 【災害復旧採択】
信濃川	信濃川下流	新潟市南区	左	19. 2 +30m	法崩れ	L=20m	ブルーシート設置 【災害復旧採択】
信濃川	信濃川下流	新潟市	左	19. 2 +120m	法面亀裂	L=13m	ブルーシート設置 【災害復旧採択】
信濃川	信濃川下流	新潟市南区	左	19. 2 +50m	法面亀裂	L=8. 5m	ブルーシート設置 【災害復旧採択】
信濃川	信濃川下流	新潟市秋葉区	右	20. 4	法崩れ	L=30m	ブルーシート設置
信濃川	信濃川下流	新潟市南区	左	20. 4 +90m	法崩れ	L=8m	ブルーシート設置 【災害復旧採択】
信濃川	信濃川下流	新潟市南区	左	20. 4 +170m	法崩れ	L=6m	ブルーシート設置
信濃川	信濃川下流	新潟市南区	左	20. 8	法面亀裂	L=12m	ブルーシート設置
信濃川	信濃川下流	新潟市南区	左	20. 8 +90m	法崩れ	L=5m	ブルーシート設置 【災害復旧採択】
信濃川	信濃川下流	新潟市南区	左	22. 0 +150m	管理用道路洗車	L=40m	立入禁止（ﾊﾞﾘｰｸﾞｰﾄﾞ）措置
信濃川	信濃川下流	新潟市秋葉区	右	22. 4	法崩れ	L=25m	ブルーシート設置
信濃川	信濃川下流	新潟市秋葉区	右	22. 6 +10m	法崩れ	L=20m	ブルーシート設置
信濃川	信濃川下流	新潟市秋葉区	右	22. 6 +50m	法崩れ	L=10m	ブルーシート設置
信濃川	信濃川下流	新潟市南区	左	23. 2	法面亀裂	L=20m	ブルーシート設置
信濃川	信濃川下流	新潟市南区	左	23. 6 +50m	法崩れ	L=13m	ブルーシート設置
信濃川	信濃川下流	新潟市南区	左	23. 6 +110m	法面亀裂	L=6m	ブルーシート設置
信濃川	信濃川下流	新潟市南区	左	24. 2	法崩れ	L=12m	ブルーシート設置 【災害復旧採択】
信濃川	信濃川下流	新潟市	左	24. 4 +40m	管理用道路洗車	L=2m	土砂埋め戻し
信濃川	信濃川下流	新潟市南区	左	24. 8 +110m	法崩れ	L=17m	ブルーシート設置 【災害復旧採択】
信濃川	信濃川下流	田上町	右	25. 8 +110m	法崩れ	L=40m	ブルーシート設置
信濃川	信濃川下流	新潟市南区	左	26. 4	法崩れ	L=3m	ブルーシート設置
信濃川	信濃川下流	加茂市	左	30. 25 +160m	法崩れ・漏水	L=16m	ブルーシート設置
信濃川	信濃川下流	加茂市	左	31. 75 +180m	漏水	L=88m	大型土のう設置 【災害復旧採択】
信濃川	信濃川下流	三条市	左	33. 0	漏水	L=400m	【災害復旧採択】
信濃川	信濃川下流	三条市	右	37. 8 +100m	法崩れ	L=9m	ブルーシート設置

（次ページに続く）

水系	河川	市町村	地点		被害状況		応急復旧内容
			左右岸	KP	状態	数量 (約m)	
信濃川	信濃川下流	三条市	右	38.0	法崩れ	L=10m	ブルーシート設置
信濃川	信濃川下流	三条市	右	39.4 +180m	管理用道路洗堀	L=7m	土砂埋め戻し
信濃川	信濃川下流	三条市	右	40.0 +100m	法崩れ	L=10m	ブルーシート設置
信濃川	信濃川下流	三条市	左	41.20	河岸欠損	L=200m	【災害復旧採択】
信濃川	信濃川下流	三条市	右	41.4 +50m	高水敷洗堀	L=2m	立入禁止（ハザード）措置
信濃川	信濃川下流	燕市	右	47.8 +100m	河岸欠損	L=50m	【災害復旧採択】
信濃川	信濃川下流	燕市	右	48.4 +150m	河岸欠損	L=5m	立入禁止（ハザード）措置
信濃川	信濃川下流	燕市	右	49.2	管理用道路洗堀	L=44m	立入禁止（ハザード）措置
信濃川	信濃川下流	燕市	右	49.4 +110m	管理用道路洗堀	L=3m	立入禁止（ハザード）措置
信濃川	信濃川下流	燕市	右	49.4 +140m	管理用道路洗堀	L=2m	立入禁止（ハザード）措置
信濃川	信濃川下流	燕市	右	49.4 +160m	管理用道路洗堀	L=12m	立入禁止（ハザード）措置
信濃川	信濃川下流	燕市	右	49.8	河岸欠損	L=50m	【災害復旧採択】



右岸 25.8k+110m 田上町下横場地先



左岸 16.8k 新潟市南区堀掛地先

●信濃川中流域

水 系	河 川	市町村	地 点		被 害 状 況		応 急 復 旧 内 容
			左右岸	KP	状 態	数 量 (約m)	
信濃川	分水路	長岡市	左	8.2	河岸洗掘	L=7m	大型土のう、袋詰玉石設置
信濃川	信濃川	燕市	右	-1.0	法尻陥没	L=1.5m	ブルーシート設置
信濃川	信濃川	長岡市	左	1.0	法崩れ	L=20m	ブルーシート設置
信濃川	信濃川	長岡市	左	1.2	法崩れ	L=7m	ブルーシート設置
信濃川	信濃川	長岡市	左	1.5	法崩れ	L=7m	ブルーシート設置
信濃川	信濃川	小千谷市	左	29.4	管理用通路洗掘	L=12m	ブルーシート設置
信濃川	信濃川	小千谷市	右	34.75	坂路崩れ	L=10m	ブルーシート設置
信濃川	信濃川	十日町市	右	63.0 -150m	光ケーブル破断	1箇所	通信ルート変更
信濃川	信濃川	十日町	右	67.5 -100m	法面欠損	L=10m	大型土のう、袋詰玉石設置
信濃川	魚野川	長岡市	右	1.5 +30m	蛇笥流出	L=10m	蛇笥設置
信濃川	魚野川	長岡市	左	2.0	法崩れ	L=5m	ブルーシート設置
信濃川	魚野川	長岡市	左	4.5 +30m	護岸天端洗掘	L=50m	土砂埋め戻し
信濃川	魚野川	魚沼市	左	10.5	河岸洗掘	L=10m	ブルーシート設置
信濃川	魚野川	魚沼市	左	12.5	護岸天端洗掘	L=450m	土砂埋め戻し
信濃川	魚野川	魚沼市	左	12.75 -60m	法尻陥没	L=15m	ブルーシート設置
信濃川	魚野川	魚沼市	左	15.75 -90m	法崩れ	L=4m	ブルーシート設置
信濃川	魚野川	南魚沼市	左	20.0 -5m	低水護岸天端洗掘	L=50m	土砂埋め戻し
信濃川	魚野川	南魚沼市	右	県管理区間(坂戸橋上流) 六日町観測所水位計流失	1箇所		副水位計に切り替え
信濃川	浜海川	長岡市	右	19.3 +700m	護岸洗掘	L=100m	【災害復旧採択】



左岸1.0k（長岡市町軽井） 法崩れ



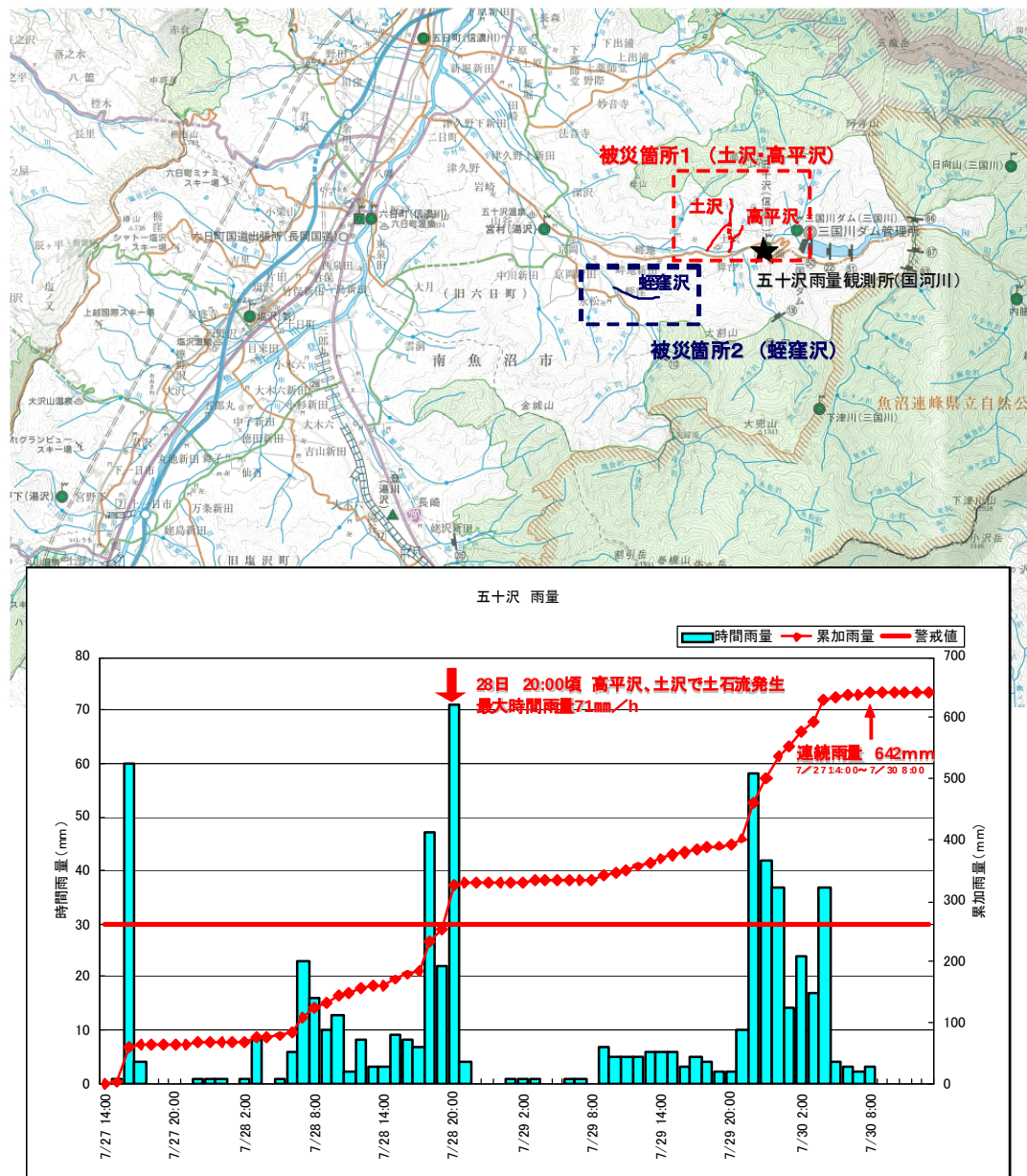
左岸No.127.5付近（魚沼市向山） 管理用通路法尻洗掘

(2) 砂防における応急対応

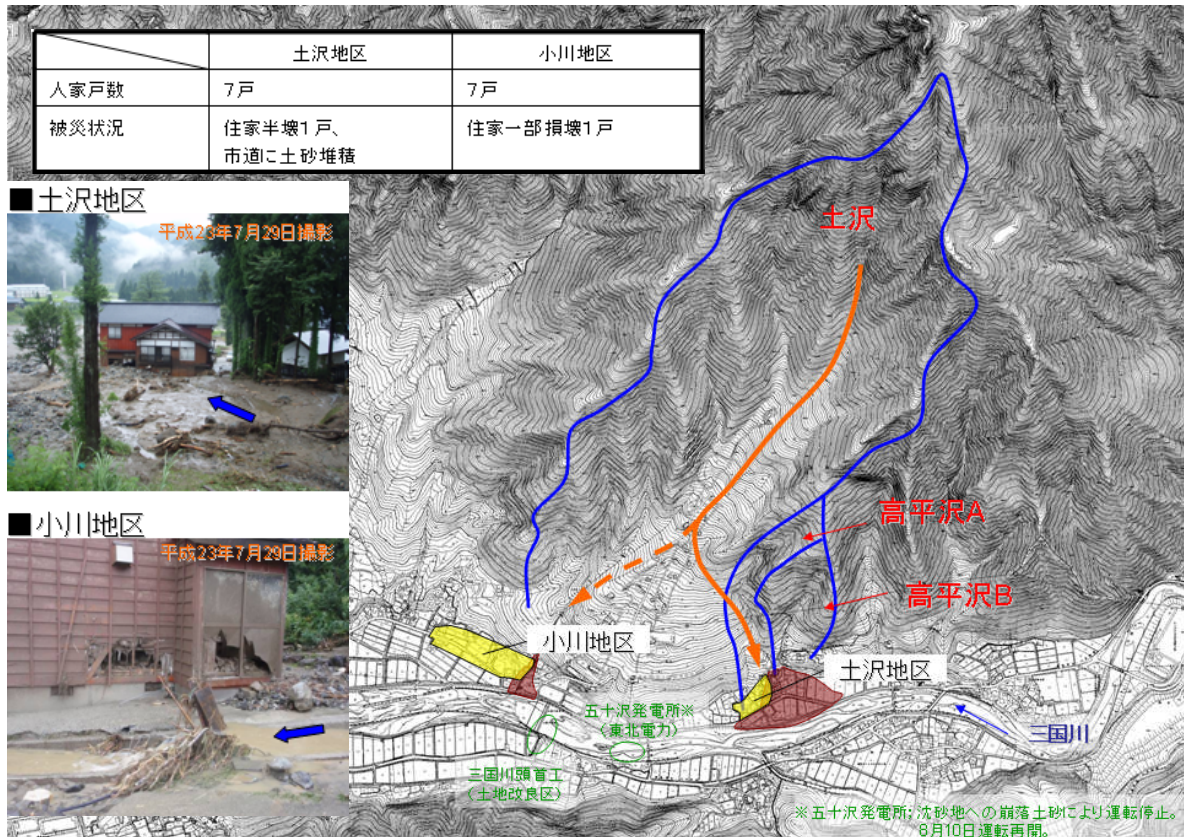
信濃川水系三国川の土沢・高平沢、蛭窪沢で土石流が発生した。この土石流により、高平沢では住家1戸が半壊すると共に市道等に土砂が堆積し、一部土砂が三国川まで到達した。また、蛭窪沢では非住家1戸が一部損壊すると共に、住家1戸が床下浸水の被害を受けた。これにより、土沢・高平沢の土沢地区、小川地区では7月29日から避難勧告が発令された。

土沢・高平沢、蛭窪沢の2溪流については、砂防施設が無く、引き続き降雨により溪床に堆積した土砂の二次移動が想定されたことから、下流の保全対象に直接土砂が流入にならないよう大型土嚢による道流堤の設置、土石流監視システムを現地に設置し、警戒避難情報を地域に配信する応急対応を行った。

●位置図



● 土沢・高平沢の対応状況



■ハード対策_大型土のうによる導流堤

- 7月29日 【土沢】避難勧告発令(16:30) 9世帯、29人
【小川】避難勧告発令(22:30) 39世帯、133人
- 8月 3日 【土沢】協定業者による応急対応工事着手
- 8月 4日 【小川】協定業者による応急対応工事着手
- 8月 7日 【小川】応急対応工事完了(大型土のう N=601個)
- 8月 9日 【土沢】応急対応工事完了(大型土のう N=195個)
- 8月10日 【土沢・小川】南魚沼市長、湯沢砂防事務所長らによる
現地確認を実施。
- 8月11日 【土沢・小川】避難勧告解除(9:00)

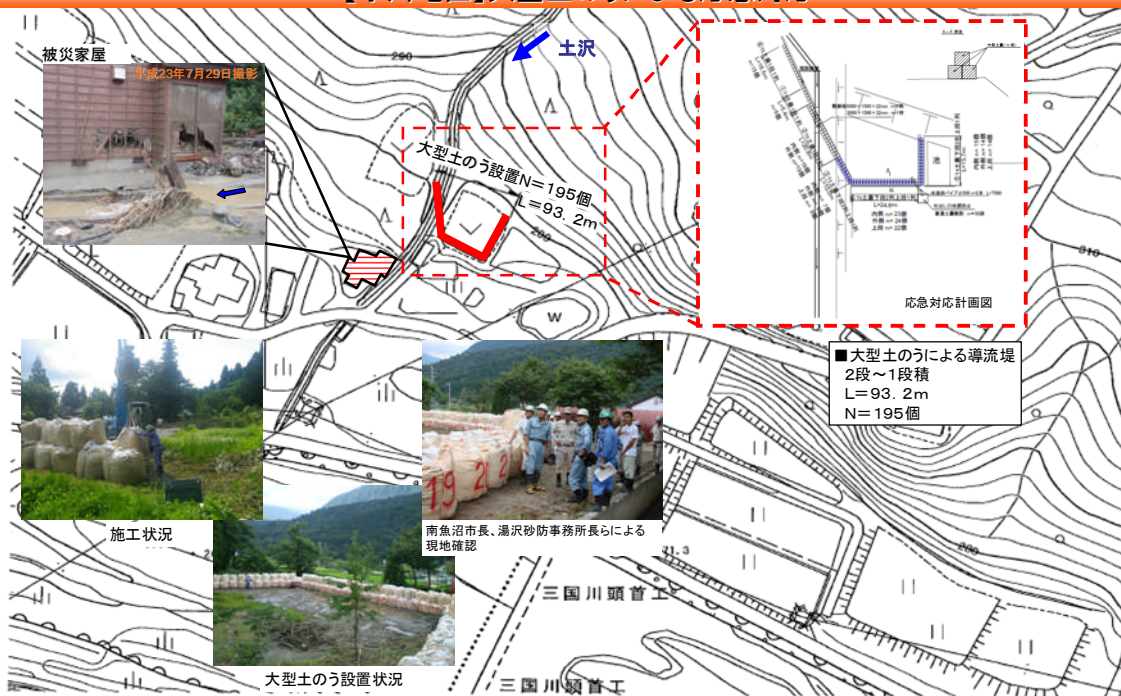
■ソフト対策_土石流監視システムの構築

- 8月 3日 警報装置設置完了(2箇所)
- 8月 4日 携帯メール自動通知システム設置完了
※配信先: 湯沢砂防事務所、新潟県南魚沼地域
振興局、南魚沼市、南魚沼市消防団、
小川地区区長、土沢地区(3名)、
協定業者 【8月16日現在】

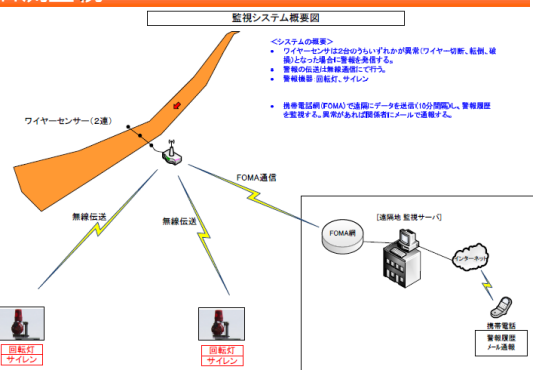
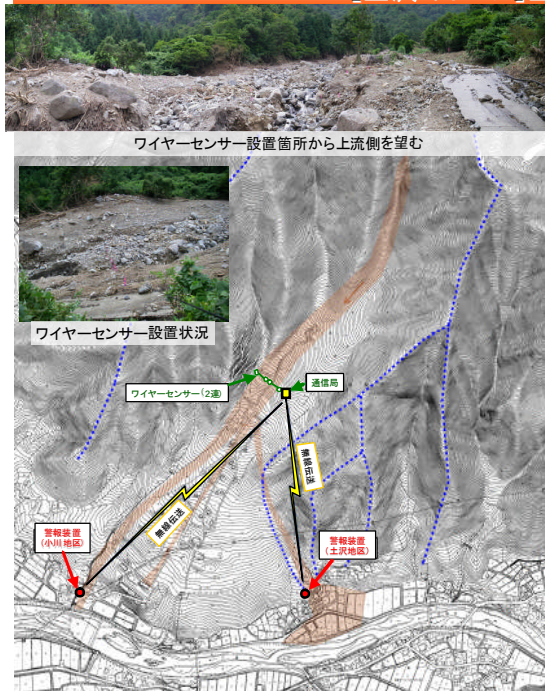
【土沢地区】大型土のうによる応急対応



【小川地区】大型土のうによる応急対応



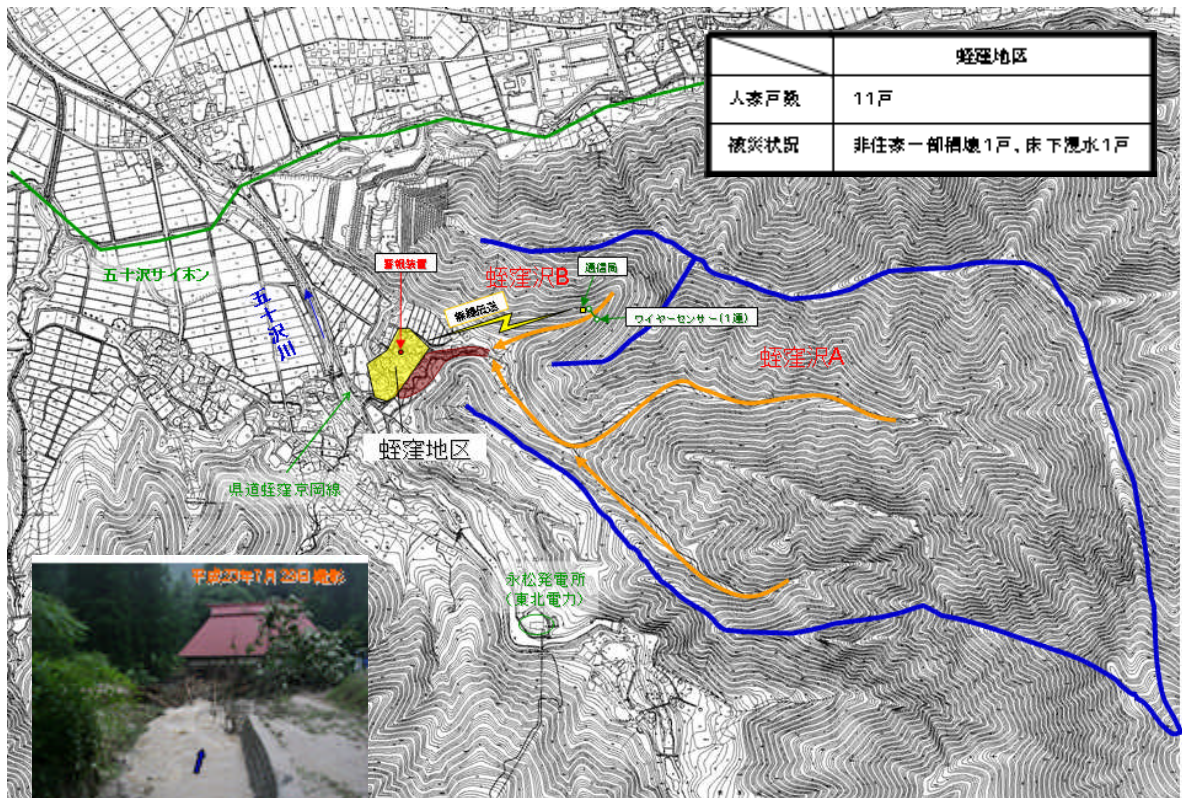
【土沢・高平沢】土石流監視システム



■土石流到達時間[推算]

小川地区 114秒
（保全対象までの距離:800m 土石流速度:7m/s）
土沢地区 85秒
（保全対象までの距離:600m 土石流速度:7m/s）

● 蛭窪沢の対応状況



■ソフト対策_土石流監視システムの構築

8月 5日 ワイヤセンサー設置、警報装置設置(1箇所)、
携帯メール自動通知システム設置完了
※配信先:湯沢砂防事務所、新潟県南魚沼地域
振興局、南魚沼市、南魚沼市消防団、
蛭窪地区区長

【8月16日現在】

■土石流到達時間[推算]

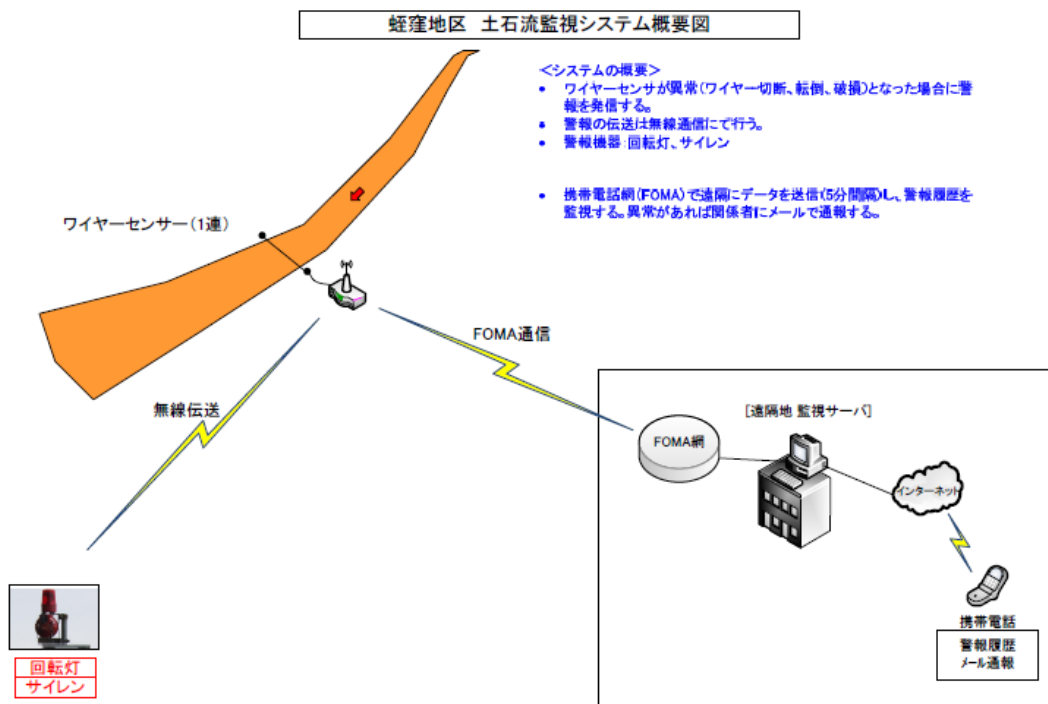
蛭窪地区 50秒
(保全対象までの距離:500m 土石流速度:10m/s)



ワイヤーセンサー設置状況



ワイヤーセンサー設置箇所から上流側を望む



4.7 記者発表等による広報活動

洪水の発生した7月28日から北陸地整及び各事務所のホームページ並びに記者室への投げ込みによる報道機関等への情報提供を延べ45回実施した。

また、信濃川下流河川事務所においては、8月2日に事務所会議室において記者会見を実施し、気象概要・出水状況等について、報道機関に対する説明を行った。

発表件数

発表機関	発表件数			
	HP	投げ込み	記者会見	計
北陸地方整備局	12	1		13
信濃川下流河川事務所	11		1	12
信濃川河川事務所	15	1		16
阿賀野川河川事務所	3	2		5
計	41	4	1	46

※ 7/28～9/22までの実績



信濃川下流河川事務所
記者会見の様子（H23.8.2）

【発表例】北陸地整 広報班（第2報 H23.7.29 21:00 現在）

平成23年7月29日災害対応（第2報）

◆排水ポンプ車・照明車の支援状況

支援先	排水ポンプ車	照明車	稼働状況
田上町	1台	—	全台稼働中
加茂市	3台	3台	全台稼働中
三条市	4台	5台	全台稼働中
合 計	8台	8台	

◆北陸地方整備局の体制

本 部		非常	2011/7/29 11:30
支部	信濃川河川事務所	警戒	2011/7/29 1:30
	信濃川下流河川事務所	非常	2011/7/29 16:40
	阿賀野川河川事務所	警戒	2011/7/29 17:10
	湯沢砂防事務所	非常	2011/7/29 13:20
	黒部河川事務所	注意	2011/7/28 12:00
	金沢河川国道事務所	注意	2011/1/2 18:30
	阿賀川河川事務所	注意	2011/7/29 20:00
	三国川ダム管理所	警戒	2011/7/29 9:00

◆河川の水位状況（7月29日 21:00現在）

はん濫危険水位を超えている河川

水系名	河川名	観測所名	観測水位（m）	はん濫危険水位	H16.7.16出水時の最高水位（m）
信濃川	信濃川下流	尾崎（三条市栄町）	11.53	11.08	11.0
		保明新田（田上町大字保明新田）	8.65	8.42	8.20

※はん濫危険水位とは、はん濫が発生する恐れのある水位。
十分な安全の確保を図るとともに、市町村からの避難情報、河川の周辺の状況に留意してください。

◆最新の水位情報は下記のホームページでご覧になれます。

国土交通省 リアルタイム『川の防災情報』<http://www.river.go.jp/nrpc0302gDisp.do?areaCode=84>

発表状況 時系列一覧

日時（HP公開）	タイトル	主な内容	発表機関
7月28日	(8:40現在)	信濃川と魚野川の増水に関する情報提供①	増水状況 信濃川河川事務所
	(10:30現在)	信濃川と魚野川の増水に関する情報提供②	増水状況 信濃川河川事務所
	(12:05現在)	信濃川と魚野川の増水に関する情報提供③	増水状況 信濃川河川事務所
	13:30	信濃川と魚野川の増水状況について【第1報】	対応状況、増水状況、被害状況 信濃川河川事務所
	18:00	信濃川と魚野川の増水状況について【第2報】	対応状況、増水状況、被害状況 信濃川河川事務所
	(20:50現在)	信濃川と魚野川の増水に関する情報提供④	増水状況 信濃川河川事務所
	(21:40現在)	信濃川と魚野川の増水に関する情報提供⑤	増水状況 信濃川河川事務所
7月29日	(22:50現在)	信濃川と魚野川の増水に関する情報提供⑥	増水状況 信濃川河川事務所
	(1:30現在)	信濃川と魚野川の増水に関する情報提供⑦	増水状況 信濃川河川事務所
	9:20	信濃川と魚野川の増水状況について【第3報】	対応状況、増水状況 信濃川河川事務所
	15:30	7月29日前線停滞による信濃川の出水状況について【第1号】	支那体制、河川の水位状況、河川被害状況 信濃川下流河川事務所
	16:40	7月29日前線停滞による信濃川の出水状況について【第2号】	支那体制、河川の水位状況、河川被害状況 信濃川下流河川事務所
	(18:00現在)	信濃川と魚野川の増水に関する情報提供⑧	増水状況 信濃川河川事務所
	18:15	7月29日前線停滞による信濃川の出水状況について【第3号】	支那体制、河川の水位状況、河川被害状況 信濃川下流河川事務所
7月30日	(19:30現在)	大雨による災害対応（第1号）	排水ポンプ車・照明車の支援状況 北陸地方整備局
	19:40	7月29日前線停滞による信濃川の出水状況について【第4号】	支那体制、河川の水位状況、河川被害状況 信濃川下流河川事務所
	(21:00現在)	大雨による災害対応（第2号）	排水ポンプ車・照明車の支援状況、河川の水位状況 北陸地方整備局
	0:00	信濃川と魚野川の増水状況について【第4報】	対応状況、増水状況 信濃川河川事務所
	(0:30現在)	大雨による災害対応（第3号）	排水ポンプ車・照明車の支援状況、河川の水位状況 北陸地方整備局
	(1:10現在)	信濃川と魚野川の増水に関する情報提供⑨	増水状況 信濃川河川事務所
	(2:30現在)	大雨による災害対応（第4号）	排水ポンプ車・照明車の支援状況、河川の水位状況 北陸地方整備局
	(7:10現在)	阿賀野川（馬下・満願寺）早出川（善願）出水状況記者発表資料（第1報）	河川の水位状況、水防対応状況、避難情報、予報警報、事務所の対応 阿賀野川河川事務所
	7:20	信濃川と魚野川の増水状況について【第5報】	対応状況、増水状況、被害状況 信濃川河川事務所
	7:30	7月29日前線停滞による信濃川の出水状況について【第5号】	支那体制、河川の水位状況、河川被害状況 信濃川下流河川事務所
	(8:00現在)	大雨による災害対応（第5号）	排水ポンプ車・照明車の支援状況、道路の規制状況 北陸地方整備局
	(9:20現在)	大雨による災害対応（第6号）	河川の水位状況、河川災害状況 北陸地方整備局
	(9:50現在)	阿賀野川（馬下・満願寺）早出川（善願）出水状況記者発表資料（第2報）	河川の水位状況、水防対応状況、避難情報、予報警報、事務所の対応 阿賀野川河川事務所
	10:30	7月29日前線停滞による信濃川の出水状況について【第6号】	支那体制、河川の水位状況、河川被害状況、排水ポンプ車作業状況 信濃川下流河川事務所
	(12:30現在)	大雨による災害対応（第7号）	河川の水位状況、河川災害状況 北陸地方整備局
	13:10	7月29日前線停滞による信濃川の出水状況について【第7号】	支那体制、河川の水位状況、河川被害状況、水防対応、排水ポンプ車作業状況 信濃川下流河川事務所
	17:10	7月29日前線停滞による信濃川の出水状況について【第8号】	支那体制、河川の水位状況、河川被害状況、水防対応、排水ポンプ車作業状況 信濃川下流河川事務所
	(17:30現在)	阿賀野川（馬下・満願寺）早出川（善願）出水状況記者発表資料（第3報）	河川の水位状況、水防対応状況、避難情報、予報警報、事務所の対応 阿賀野川河川事務所
	(18:30現在)	大雨による災害対応（第8号）	河川の水位状況、直轄砂防管内の土砂災害状況及び対応 北陸地方整備局
	19:00	信濃川と魚野川の増水状況について【第6報】	対応状況、増水状況、被害状況 信濃川河川事務所
7月31日	21:10	7月29日前線停滞による信濃川の出水状況について【第9号】	支那体制、河川の水位状況、河川被害状況、排水ポンプ車作業状況 信濃川下流河川事務所
	(22:00現在)	大雨による災害対応（第9号）	河川の水位状況、直轄砂防管内の土砂災害状況及び対応 北陸地方整備局
	(12:15現在)	大雨による災害対応（第10号）	直轄砂防管内の土砂災害状況及び対応 北陸地方整備局
	(15:15現在)	大雨による災害対応（第11号）	河川災害状況、直轄砂防管内の土砂災害状況及び対応 北陸地方整備局
	17:30	7月29日前線停滞による信濃川の出水状況について【第10号】	支那体制、河川の水位状況、河川被害状況 信濃川下流河川事務所
8月1日	投げ込み	前線に伴う新潟県内の大雨災害（概要版 第1号）	出水概要、出水対応状況、過去洪水との比較、治水効果等 北陸地方整備局
	投げ込み	阿賀野川出水概要のお知らせ（概要版 第1号）	気象概要、出水状況、被害状況、応急対応、市町村支援 阿賀野川河川事務所
8月2日	記者会見	信濃川下流河川事務所 記者会見	平成23年7月新潟・福島豪雨による信濃川の出水対応について 信濃川下流河川事務所
		信濃川下流水状況（速報 第1号）	気象概要、出水状況、出水対応、水防対応、応急復旧
8月3日	(12:30現在)	大雨による災害対応（第12号）	TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の派遣について 北陸地方整備局
	投げ込み	信濃川洪水の概要（概要版 第1号）	気象概要、出水状況、被害状況、出水対応、事業効果 信濃川河川事務所
8月9日	投げ込み	阿賀野川出水概要（概要版 第2号）	河川管理施設の治水効果 阿賀野川河川事務所
9月22日	(HP公開)	信濃川下流水状況（速報 第2号）	治水事業の効果 信濃川下流河川事務所

※青字は「写真・図・表」でわかりやすくまとめた速報版を発表。赤字は、信濃川下流河川事務所「記者会見」を実施。

4.8 現地視察等への対応

H23.7 新潟・福島豪雨水害の発生に関わって、政府・マスコミ・学識者等の現地視察及び調査が行われ、関係機関と連携して対応した。主な対応状況は、以下のとおり。

平成24年7月新潟・福島豪雨水害に係る主な現地視察等

月日	視察者(※敬称略)	主な対応者	主な視察箇所
8月7日	・NHK日本放送協会解説副委員長 山崎 登 ・東京大学大学院情報学環 総合防災情報研究センター教授 田中 淳 ・東洋大学 社会学部准教授 関谷 直也	【本省】 ・森北治水課長、廣瀬河川事業調整官、齋藤企画専門官(治水課) 【整備局】 ・田所河川部長、中平河川調査官、浮須流域・水防調整官、日下部信濃川下流河川事務所長 【新潟県】 ・田辺河川管理課長 【市町村】 ・三条市 國定市長、土田建設部長	信濃川下流 五十嵐川 中ノ口川
8月28日	・毎日新聞 専門編集委員 松田 喬和	【本省】 ・森北治水課長、森久保課長補佐 【整備局】 ・前川局長、田所河川部長、浮須流域・水防調整官、須賀河川計画課長、日下部信濃川下流河川所長 【新潟県】 ・田辺河川管理課長 【市町村】 ・三条市 國定市長 ・見附市 久住市長	五十嵐川 刈谷田川
10月10日	・防災担当大臣 平野 達男	【整備局】 ・前川局長、大作企画課長、吉田地域道路課長補佐、仲村阿賀川河川事務所長、渡部長岡国道事務所長 【福島県】 ・原土木長、丸山次長、渡辺次長、室井企画課長、鈴木会津若松建設事務所長、五十嵐南会津建設事務所長	只見川 R252
10月18日	・中央大学研究開発機構教授 福岡 捷二	【本省】 ・林国際河川技術調整官 【整備局】 ・中平河川調査官、浮須流域・水防調整官、日下部信濃川下流河川事務所長 【新潟県】 ・田辺河川管理課長	信濃川下流 五十嵐川 刈谷田川 中ノ口川
10月25日	・東京工業大学大学院 社会理工学研究科教授 中井 検裕	【本省】 ・小俣河川保全企画室長 【整備局】 ・中平河川調査官、浮須流域・水防調整官、村山河川計画課長	信濃川下流 五十嵐川 大河津分水 中ノ口川
11月10日	・参議院災害対策特別委員会 (松下委員長、外11名)	【内閣府】 政策総括官2名 【本省】 ・小池河川環境課長、新井田水防企画官 【整備局】 ・前川局長、野田環境調整官、佐藤広域水管理官、相村道路工事課長、仲村阿賀川河川事務所長	只見川 R252
11月16日	・中央大学理工学部土木工学科教授 山田 正	【整備局】 ・田所河川部長、中平河川調査官、日下部信濃川下流事務所長	五十嵐川 刈谷田川 大河津分水
2月25日	・国土交通大臣政務官 室井 国彦	【整備局】 ・前川局長、大寺企画部長、後藤道路部長、仲村阿賀川河川事務所長 【福島県】 ・土木部 重野技監、丸山次長、渡辺次長、会津若松建設事務所長、喜多方建設事務所長、南会津建設事務所長 【市町村】 ・金山町長、只見町長、柳津町長、会津坂下町長、西会津町長、三島町長、昭和村長	只見川 R252

《H23. 8. 7 NHK山崎解説副委員長外》



【三条市牛野尾地区:土砂災害状況について副区長に聞く
山崎解説委員、田中教授、治水課長】



【三条市役所で國定市長と意見交換】

《H23. 10. 10 平野防災担当大臣》



【本名地区で説明を受ける平野大臣】



【現地での大臣ぶら下がり取材】